

新市とともに
大人として
確かな一歩を

第1回国東市成人式開催



▲新成人を代表して成人証書・記念品を受け取った松成友香里さん(写真左)と宮崎洋明さん



▲新成人を代表して宣誓した胡子兼児さん(写真左)と藤田諒子さん

合併後初めてとなる第1回国東市成人式が、8月15日(火)午前10時からアストくにさきアストホールで開催されました。

式には、今年度対象となる437人のうち約300人が出席。一人ひとりの名前が読み上げられた後、新成人代表の松成友香里さん(国見町)と宮崎洋明さん(国東町)に照山俊一市長から成人証書と記念品が贈られました。

照山市長は、「皆さんの根っこは、この国東市にあるということを忘れずに、失敗を恐れず自らの目標に向かって一歩一歩前進してください。」とあいさつしました。

来賓祝辞に続いて、新成人代表4人が意見発表を行い、胡子兼児さん(安岐町)と藤田諒子さん(武蔵町)が「今はまだ、学業や仕事なり熟練の域に達していない未熟者ではありますが、日々学び、実践し、新市国東市の発展を担うような人材となるよう、努力してまいります。」と宣誓を行い、吉井孝光教育長の激励のこゝろで式を閉じました。

式典後は、各町単位で記念撮影を行い、中学3年時の担任を囲んだミニ同窓会が行われました。

新成人意見発表

安岐町 足立 沙織

私は現在、杵築市内にある職場で働いています。サービス業なので主にお客様の接客をしたり、また、経理的なこともしています。勤務時間も昼から夜中までと長いので、友人たちと会う時間もなかなか作りにくいです。仕事していく中で、こんなにも時間に縛られ、他のことを割り切っていかなければならないなんて思っていないませんでした。

私も、学生生活を終え、社会にでて一年が過ぎ社会人として多くのことを学ぶことができました。学生の頃は、仕事に対してそんなに深くは考えてなく、厳しく大変だなと思っていたぐらいです。

仕事に関しては、任されていることが多くあるため、自分の中で一つひとつ考えてしっかりといかなければならないという気持ちが強くなりました。そんな気持ちから次第に責任を強く抱くようになってきました。実際、仕事をしていくうえでこういった責任と意識が一番大切だと思います。

成人式を迎える今、社会人としての責任ももちろん必要ですが、二十歳を過ぎた大人として責任を持つて、目の前にあることから逃げず、一生懸命向き合うといった努力も必要だと思います。これから先も厳しい事や大変な事もあると思いますが、周りの友人たちと助け合い、自覚と責任を持った大人になりたいと思います。